

事業所名

じゃんぐるグループ

支援プログラム

作成日

2025 年

3 月

30 日

法人(事業所)理念		株式会社ATHOME「ご利用者・家族・職員・地域住民の想いをじゃんぐるが、すべての人が健康と感じる社会を創造します」 当事業所は、保護者の皆様の「福山市の中で、子どもの発達について相談できる場所が欲しい」との声を受け、開所しました。					
支援方針		お子様の発達特性に合わせて、①グループ活動 ②個別療育 ③保護者個別相談 ④学校等の連携に取り組んでいます。こどもの「自由性」「自発性」「自立性」を伸ばすために「必要性」や「要求」、「展望」を見つけていけるように支えていきます。					
営業時間		9 時	30 分	18 時	30 分	送迎実施の有無	あり なし
		支援内容					
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 生活リズムを整えること(睡眠覚醒リズム)。 身辺自立を主に目指し(トイレトレーニングや着衣動作等) 日常で必要とされる活動に対してスキルの向上を図っていきます。正のフィードバックをしっかりと行うようにしています。 					
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> 感覚遊びを通しての感覚調整能力(粗大運動から巧緻性運動)を向上させ、身体の使い方、道具操作目と手の協応性を学んでいきます。 					
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 問題解決能力、注意力、記憶力、行動の自己管理(例:ストレス対応等)、認知的及び行動的なスキルの発達に焦点をあてて、遊びや学習活動を経験します。 					
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> お子さんにとって分かりやすい方法(例:文字、記号、ジェスチャー、絵カード、機器等)で自分の気持ちを伝えたり、人とのやりとりを安心して行えるよう一緒に考えていきます。 					
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> 遊びを通して簡単なルールを知ったり、守ってみる経験の機会を提供します。 お子さんの発達に応じて、社会資源なども活用しながら、親子や仲間同士で楽しく地域で暮らせることを重視します。 					
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> 家族の子育てへの思いを尊重し、不安感に寄り添いながら、本人を含めた家族の暮らしが安定することを目指した支援 生活状況と障がい特性に配慮したプログラムを体験する中で、家族が子育てに自信や喜びを感じられることを目指した支援 ①活動(親子通園)の中での手技伝達など、直接的支援 ②家庭訪問の実施 ③保護者向け勉強会の実施※お子さまの育ち、発達に関する勉強会を主に行います。 ④支援内容に関する相談 ⑦医療福祉制度や福祉サービスに関する相談、助言。 			移行支援		<ul style="list-style-type: none"> じゃんぐるで育った力を、家庭、園、学校等でも同様に発揮できるよう汎化を目指した支那人園、
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> じゃんぐると保育園や幼稚園、子ども園等子育て機関との連携によるインクルージョン(一人ひとりが自分に合った支援を受けながら、安心して地域社会へ参加していく仕組み)を目指した支援 医療機関や行政関係機関との連携により、地域全体の目標、課題として地域の子育て力を高めると共に、インクルージョン(一人ひとりの違いを認め合い、すべての人がお互いの人権と尊厳を尊重し合う共生社会)の実現を目指した支援 ①園訪問の実施 ②個別支援会議の実施、相談支援専門員と連携したサービス担当者会議等への参加 ③行政機関及び各児童発達支援センターとの協議会実施 ④管内市町村自立支援協議会への参加 ⑤児童発達支援センター等に対する理解促進のための地域への積極的な広報活動 			職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> 事業所内研修会(年2回発達がいに関して 小児神経医 職員 地域の療育、保育関係、教育) 講演会の実施年1回 2024年度 こどもの睡眠について考える)
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> 季節に合わせた子どもたちとの触れ合い行事の実施。 					